

壓迫的懲罰に付一言秀英冤枉葉負は茲に要求條項を想
出一五、共同懲罰のため決死的抗争を為さることを期す

秀英完全經葉負大會

要 求 書

- 一、虐待的貨銀協定案の撤廃
- 二、貨銀三割減上
- 三、最低賃金案（男工一立〇、女工一〇〇）
- 四、定期昇給年二回全員に付して行ふ事（六月、十二月）
- 五、公傷の協合日給全額支給並に医药金の全額負担
- 六、傷害手当支給及急救箱を各職場に設置する事
- 七、周間勤労の制定（週三十分の連続を歎認する事）
- 八、賄賂休業及会社創立紀念日に日給全額支給する事
- 九、失業者生計費の支給

全經葉負大會

右及甲一通一報候也

（別記演説要旨）

金屬労働組合

山 下 武 二 部

本日諸君、提出サレタル要求、草=諸君而已、要求
日々日本労働者、要求テアル故ニ成、筆談ニ失敗又ル
二十八日本労働者、失敗ノ意味ニルモノテアリマス
カラ諸君ハ資本家、温情主義ニ迷ハサレテハナラヌ
温情主義ニ依ル總テ、倒産ハ所做階級、血ト汗ト
依ツテ成ルモノテアルコトヲ記憶セヨ吾等ハ同種、威
力ニ依ツテ彼レ於小某及其、資本家ヲ徹底的打倒ス
迄、戰鬪ヲ續ケナケレハナラヌ

出版労働組合

野 兵 勝 之 取

我々労働者、現在、生活八寒ニ牛馬ニ等シイ之化、恩